

# 第268回 岐阜県病院薬剤師会研修会 学術講演会のご案内

謹啓

早春の候、先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度平成24年度岐阜県病院薬剤師会総会の後、学術講演会を開催させていただき運びとなりました。ご多忙中誠に恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時 : 平成24年4月14日(土) 16:00~17:30

場所 : 長良川国際会議場 4階 大会議室

岐阜県長良福光2695-2 Tel 058-296-1200

■情報提供 16:00~16:30

『カデュエット配合錠について』

ファイザー株式会社

■特別講演 16:30~17:30

座長：海津市医師会病院 薬局長 森 公夫 先生

『知らないと怖い脳卒中の話』

演者：岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 臨床教授

吉村 紳一 先生

\*当研修会は岐阜県病院薬剤師会研修制度及び日本薬剤師研修センター研修制度に該当する研修会です。

\*当日は軽食の用意が来ております。

共催 岐阜県病院薬剤師会

ファイザー株式会社

## 知らないと怖い脳卒中の話

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 臨床教授

吉村 紳一

日本の国民病と言われる脳卒中は、最もかかりたくない疾患の一つです。

まず、どうしたら脳卒中にならずに済むのでしょうか？

ここでは、私が提唱した「脳卒中にならない5か条」を提示します。

- 其の一：敵を知り (脳卒中のことを良く知る)
- 其の二：己を知れ (自分自身の状態を検査で調べる)
- 其の三：危うきを避け (危険因子を避ける)
- 其の四：薬を煎じ (適切な薬剤治療を受ける)
- 其の五：術を使へ (適切な手術治療を受ける)

この5か条を守れば、効率よく脳卒中を避けることが可能です。当日の講演では、その具体的な方法について提示します。

もし脳卒中になってしまったらどうしたらいいのでしょうか。

治療には様々な方法があります。基本的には保存的治療、血管内治療、外科的治療の3つです。どの治療法が良いのか、どのタイミングまでが限界なのかなどについて、最新情報を交えて詳しくお話しします。